

# 香川高等専門学校学則

平成 21 年 10 月 1 日制定

## 第 1 章 本校の目的

### (目的)

- 第 1 条** 本校は、教育基本法の精神にのつとり、及び学校教育法に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的とする。
- 2 本校は、前項の目的を実現するための教育研究を行い、その成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものとする。
- 3 本校は、その教育研究水準の向上に資するため、定期的に、教育研究等の状況について、自ら点検及び評価を行い、その結果を公表するとともに、文部科学大臣の認証を受けた者による評価を受けるものとする。

## 第 2 章 修業年限、学年、学期、休業日及び授業終始の時刻

### (修業年限及び在学期間)

- 第 2 条** 修業年限は、5 年とする。
- 2 在学期間は、前項に規定する修業年限（第 2 学年以上に入学した者は修業年限から入学した 1 学年前の学年数を減じた数）の 2 倍を超えることはできない。

### (学年)

- 第 3 条** 学年は、4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

### (学期)

- 第 4 条** 学年を分けて、次の 2 学期とする。

前期 4 月 1 日から 9 月 30 日まで

後期 10 月 1 日から 翌年 3 月 31 日まで

- 2 前項に定める各学期は、前半及び後半に分けることができる。

- 3 前期の前半を第 1 学期、後半を第 2 学期、後期の前半を第 3 学期、後半を第 4 学期とし、各学期の始期及び終期については別に定める。

### (休業日)

- 第 5 条** 休業日は、次のとおりとする。ただし、特別の必要があるときは、校長は、これらの休業日を授業日に振り替えることがある。

一 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日

二 日曜日及び土曜日

三 春季休業

四 夏季休業

五 冬季休業

六 学年末休業

- 2 前項第三号から第六号の休業日は、校長が年度毎に定める。

- 3 第 1 項に規定する休業日のほか、臨時の休業日は、校長がその都度定める。

### (授業終始の時刻)

- 第 6 条** 授業終始の時刻は、校長が別に定める。

## 第 3 章 系、学科、学級数、入学定員、教育の目的及び教職員組織

(系、学科、学級数、入学定員及び教育の目的)

**第7条** 本校に学科を大括りする系として、創造基礎工学系及び電子情報通信工学系を置く。

2 各系を構成する学科、学級数、入学定員及び教育の目的は、次のとおりとする。

系	学 科	学級数	入学定員	教育の目的
創造基礎工学系	機械工学科	1	40人	力学を中心とした機械工学の知識とそれを応用した設計力を柱として、コンピュータ支援工学や電気工学などの周辺技術を身につけた、幅広い産業分野において創造力を発揮できる機械技術者を育成する。
	電気情報工学科	1	40人	電気電子・情報通信工学の基礎を学習させ、各種応用分野に進むために必要な知識と技術を涵養し、組込み技術等に携わる電気電子技術者、情報通信技術者を育成する。
	機械電子工学科	1	40人	機械技術、電子技術を組合せコンピュータ制御技術により付加価値を高めた機械電子複合システムの設計・開発、生産・製造、運用・保守、検査・修理等に携わる技術者を育成する。
	建設環境工学科	1	40人	土木工学を中心に、公共の建設構造物の設計・施工・計画の基礎技術を身につけた建設技術者を育成する。 環境保全や防災・減災などの知識を応用して、市民の安全・安心・快適な生活を支える豊かな創造性と実行力を有する建設技術者を育成する。
電子情報通信工学系	通信ネットワーク工学科	1	40人	通信工学、情報工学の基礎から、情報通信分野やコンピュータネットワーク分野の幅広い知識と技術並びに実践的応用力を身につけたコミュニケーションシステム技術者、コンピュータネットワーク技術者を育成する。
	電子システム工学科	1	40人	電子回路や半導体工学など電子工学の基礎から電子材料や集積回路技術などの応用までの知識と技術を身につけたデバイスエンジニアを育成する。 制御工学、ロボット工学に代表されるシステム工学の基礎から応用までの知識と

			技術を身につけたロボットエンジニアを育成する。
情報工学科	1	40人	画像処理や人工知能などコンピュータに関する幅広い知識とコンピュータのさまざまな技術を身につけたソフトウェアエンジニアを育成する。 ネットワークを利用したソフトウェア開発の基礎から応用までの技術を身につけたソフトウェアエンジニアを育成する。

3 前項の規定にかかわらず、教育上有益と認めるときには、各系において異なる学科の学生をもつて学級を編成することができる。

(職員)

**第8条** 本校に、校長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員及び技術職員を置く。

2 前項に規定するもののほか、本校に副校长を置く。

3 第1項の職員の職務は、学校教育法その他法令の定めるところによる。

4 副校长は、校長の命を受け、校長を補佐し、校長が不在のときは、その職務を代行する。

(主事)

**第9条** 本校に、教務主事、学生主事及び寮務主事を置く。

2 教務主事は、校長の命を受け、教育計画の立案その他教務に関するこころを掌理する。

3 学生主事は、校長の命を受け、学生の厚生補導に関するこころ（寮務主事の所掌に属するものを除く。）を掌理する。

4 寮務主事は、校長の命を受け、学生寮における学生の厚生補導に関するこころを掌理する。

(事務部)

**第10条** 本校に、その事務を処理するため事務部を置く。

(内部組織)

**第11条** 前3条に規定するもののほか、本校の内部組織は、別に定めるところによる。

## 第4章 教育課程等

(授業を行う期間)

**第12条** 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

(教育課程の編成)

**第13条** 教育課程は授業科目及び特別活動により編成するものとする。

2 授業科目及びその履修単位数は、創造基礎工学系の一般科目は別表1、専門科目は別表2、電子情報通信工学系の一般科目は別表3、専門科目は別表4のとおりとする。

3 各授業科目的単位数は、30単位時間（1単位時間は標準50分とする。）の履修を1単位として計算するものとする。

4 前項の規定にかかわらず、別に定める授業科目については、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもつて構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算することができる。

一 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で別に定める時間の授業を

もつて 1 単位とする。

二 実験、実習及び実技については、30 時間から 45 時間までの範囲で別に定める時間の授業をもつて 1 単位とする。

三 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち 2 以上 の方法の併用により行う場合については、その組み合わせに応じ、前 2 号に規定する基準を考慮して別に定める時間の授業をもつて 1 単位とする。

5 前項の規定により計算することのできる授業科目の単位数の合計数は、60 単位を超えないものとする。

6 前 3 項の規定にかかわらず、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位の修得を認定することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

7 特別活動は、第 1 学年から第 3 学年までの各学年 30 単位時間、計 90 単位時間実施する。

#### (授業の方法)

**第 13 条の 2** 校長は、文部科学大臣が別に定めるところにより、授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

2 校長は、授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。

3 校長は、文部科学大臣が別に定めるところにより、授業の一部を、校舎及び附属施設以外の場所で行うことができる。

#### (他の高等専門学校における授業科目の履修)

**第 14 条** 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が他の高等専門学校において履修した授業科目について修得した単位を、60 単位を超えない範囲で本校における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 第 1 項について、必要な事項は、別に定める。

#### (高等専門学校以外の教育施設等における学修等)

**第 15 条** 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が行う大学における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本校における授業科目の履修とみなし単位の修得を認定することができる。

2 前項により認定することができる単位数は、前条により本校において修得したものとみなす単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。

3 第 1 項の規定は、学生が、第 28 条の規定により留学する場合及び外国の大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修する場合について準用する。この場合において認定することができる単位数は、前条及び第 1 項により本校において修得したものとみなし、又は認定する単位数を合わせて 60 単位を超えないものとする。

4 第 1 項について、必要な事項は、別に定める。

#### (成績)

**第 16 条** 各学年の課程の修了又は卒業の認定は、各履修科目の成績及び特別活動の履修状況等を総合して行うものとする。

2 第 1 項について、必要な事項は、別に定める。

#### (再履修)

**第 17 条** 前条の認定の結果、原学年にとどめられた者の再履修については、別に定めるところによる。

## 第5章 入学、転科、休学、退学、転学、留学及び卒業

### (入学資格)

- 第18条 入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。
- 一 中学校若しくは義務教育学校を卒業した者
  - 二 中等教育学校の前期課程を修了した者
  - 三 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者
  - 四 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - 五 文部科学大臣の指定した者
  - 六 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和41年文部省令第36号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
  - 七 その他相当年令に達し、本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

### (入学者の選抜及び入学許可)

- 第19条 校長は、入学志望者について、学力検査の成績、出身学校の長から送付された調査書その他必要な書類等を資料として入学者の選抜を行う。
- 2 校長は、前項に定めるもののほか、入学定員の一部について、出身学校の長の推薦に基づき、学力検査を免除し、出身学校の長から送付された調査書を主な資料として、総合的に判定する方法により入学者の選抜を行うことができる。
  - 3 校長は、前2項の選抜の結果に基づき、第32条に規定する入学料を納付した者、又は入学料の免除若しくは徴収猶予の申請書を受理された者に対して入学を許可する。

### (学年の途中の入学及び編入学)

- 第20条 第1学年の途中又は第2学年以上に入学を希望する者があるときは、校長は、その者が相当年令に達し、当該学年に在学する者と同等以上の学力があると認めた場合に限り、前条の規定に準じて、相当学年に入学を許可することがある。

### (入学手続)

- 第21条 入学を許可された者は、所定の期日までに保護者等と連署した誓約書及び校長が定めた書類を提出しなければならない。
- 2 前項の手続きを終了しない者があるときは、校長は、その入学の許可を取り消すことがある。

### (転科)

- 第22条 転科を希望する者があるときは、校長は、学年の始めにおいて選考の上、相当学年に転科を許可することがある。

### (休学)

- 第23条 学生は、疾病その他やむを得ない事由により、3か月以上継続して修学することができないときは、校長の許可を受けて休学することができる。
- 2 前項の休学の期間は、1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、1年を限度として休学期間の延長を認めることができる。
  - 3 休学期間は、通算して2年を超えることができない。
  - 4 休学期間は、第2条に定める修業年限及び在学期間に算入しない。

### (復学)

- 第24条 休学した者は、休学の事由がなくなったときには、校長の許可を受けて復学するこ

とができる。

(出席停止)

**第 25 条** 学生に感染症その他疾病があるときは、校長は、出席停止を命ずることがある。

(退学及び再入学)

**第 26 条** 学生は、疾病その他やむを得ない事由により退学しようとするときは、校長の許可を受けて、退学することができる。

2 前項の規定により退学した者で、再入学を希望する者があるときは、校長は、選考のうえ相当学年に入学を許可することができる。

(転学)

**第 27 条** 他の学校に入学、転学又は編入学を志望しようとする者は、校長の許可を受けなければならない。

(留学)

**第 28 条** 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が外国の大学又は高等学校に留学することを許可することができる。

2 校長は、第 15 条第 3 項の規定により単位の修得を認定された学生については、学年の途中においても、各学年の課程の修了又は卒業を認めることができる。

3 前 2 項について、必要な事項は別に定める。

(卒業及び称号)

**第 29 条** 全学年の課程を修了し、167 単位以上修得した者には、校長は、所定の卒業証書を授与する。

2 前項の規定により卒業の要件として修得すべき単位数のうち、第 13 条の 2 の授業の方法により修得する単位数は 60 単位を超えないものとする。

3 本校を卒業した者は、準学士と称することができる。

## 第 6 章 検定料、入学料、授業料及び寄宿料

(検定料等の額及び納付方法等)

**第 30 条** 検定料、入学料、授業料及び寄宿料の額は、独立行政法人国立高等専門学校機構における授業料その他の費用に関する規則（平成 16 年 4 月 1 日独立行政法人国立高等専門学校機構規則第 35 号）に定めるところによる。

(検定料の納付)

**第 31 条** 検定料は、入学、転学、編入学又は再入学の願書を提出するときに納付しなければならない。

(入学料の納付)

**第 32 条** 入学料は、入学を許可されるときに納付するものとする。

(授業料の納付)

**第 33 条** 授業料は、前期及び後期の 2 期に区分して納付するものとし、それぞれの期において納付する額は、年額の 2 分の 1 に相当する額とする。

2 前項の授業料は、前期にあっては 5 月に、後期にあっては 10 月に納付するものとする。

3 前 2 項の規定にかかわらず、前期に係る授業料を納付するときに、当該年度の後期に係る授業料を併せて納付することができる。

(学年の中途で復学等する場合の授業料)

**第 34 条** 学年の中途において入学、復学、転学、編入学又は再入学（以下「復学等」という。）をした者が前期又は後期において納付する授業料の額は、授業料の年額の 12 分の 1 に相

当する額（その額に10円未満の端数があるときは、これを切り上げるものとする。）に復学等の属する月から次の納付の時期前までの月数を乗じて得た額とし、復学等の日の属する月に納付するものとする。

（学年の中途中で卒業又は課程を修了する場合の授業料）

**第35条** 学年の中途中で卒業又は課程を修了する者が納付する授業料の額は、授業料の年額の12分の1に相当する額に在学する月数を乗じた額とし、当該学年の始めの月に納付するものとする。ただし、卒業又は課程を修了する月が後期の納付の時期後であるときは、後期の納付の時期後の在学期間に係る授業料は、後期の納付の時期に納付するものとする。

（学年の中途中で退学する場合の授業料）

**第36条** 学年の中途中で退学する者は、退学する日の属する時期が前期であるときは、授業料の年額の2分の1に相当する額の授業料を、退学する日の属する時期が後期であるときは、授業料の年額に相当する額の授業料をそれぞれ納付するものとする。

（寄宿料の納付）

**第37条** 学生寮に入寮している学生は、入寮した日の属する月から退舎する日の属する月までの間、寄宿料を納付するものとする。

（入学料、授業料及び寄宿料の免除等）

**第38条** 入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者（以下この項において「学資負担者」という。）が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合、入学料の全額若しくは半額を免除することがある。又、これに準じて学校長が相当と認める事由がある場合、上記免除をおこなうことがある。

経済的理由により納付期限までに納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合、入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、納付期限までに納付が困難であると認められる場合、入学料の徴収を猶予することがある。又、その他やむを得ない事由があると認められる場合にも、猶予することがある。

2 経済的理由により、授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合又は休学、死亡その他やむを得ない事情があると認められる場合には、授業料の全部若しくは一部を免除し、又はその徴収を猶予することがある。

3 死亡又は行方不明及び授業料未納により除籍された場合並びに風水害等の災害を受けたことにより、寄宿料の納付が困難であると認められる場合には、寄宿料の全部を免除することがある。

4 前3項に関し、必要な事項は別に定める。

（既納の検定料等）

**第39条** 既納の検定料、入学料、授業料及び寄宿料は、返還しない。

2 前項の規定にかかわらず第33条第3項の規定により前期分授業料納付の際、後期分授業料を併せて納付した者が、当該年度の後期分授業料納付時期前に休学又は退学した場合には、後期分の授業料に相当する額を、及び入学を許可されたときに授業料を納付した者が、3月31日までに入学を辞退した場合には、既納の授業料相当額を、その者の申出により返還する。

## 第7章 学生準則、賞罰及び除籍

（学生準則）

**第40条** 学生は、この学則に定めるもののほか、別に定める学生準則を遵守しなければならない。

(表彰)

**第41条** 学生として表彰に値する行為があるときには、表彰することがある。

(懲戒)

**第42条** 教育上必要があるときは、学生に退学、停学、訓告その他の懲戒を加えることがある。ただし、退学は、次の各号の一に該当する者について行うものとする。

- 一 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- 二 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
- 三 正當の理由がなくて出席常でない者
- 四 学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

(除籍)

**第43条** 次の各号の一に該当する者は、校長がこれを除籍することがある。

- 一 死亡又は長期間にわたり行方不明の者
- 二 第2条第2項に規定する在学期間を超える者
- 三 第23条に規定する休学期間を超えてなお修学できない者
- 四 授業料の納付を怠り、督促してもなお納付しない者
- 五 第19条第3項に規定する入学料免除の申請書を受理され、免除を不許可とされた者及び半額免除の許可をされた者、並びに入学料徴収猶予の申請書を受理された者で、所定の期日までに入学料を納付しない者

## 第8章 専攻科

(設置)

**第44条** 本校に、専攻科を置く。

(目的)

**第45条** 専攻科は、高等専門学校における教育の基礎の上に、精深な程度において工学に関する高度な専門知識と技術を教授し、その研究を指導することを目的とする。

(専攻、入学定員及び教育の目的)

**第46条** 専攻科の専攻、入学定員及び教育の目的は、次のとおりとする。

専攻	入学定員	教育の目的
創造工学専攻 機械工学コース 電気情報工学コース 機械電子工学コース 建設環境工学コース	24人	機械工学、電気・電子工学、情報工学及びその融合分野を基礎としたものづくり、並びに建設・環境工学を基礎とした都市づくり分野における創造性豊かな実践的高度開発型技術者の育成を目指す。
電子情報通信工学専攻	18人	自律できる能力、実践的で独創的な開発能力及びコミュニケーション能力を身につけ、複合領域にも対応できる幅広い視野を持つ、通信工学、電子工学、情報工学及びその関連分野における創造性豊かな実践的高度開発型技術者の育成を目指す。

#### (連携教育プログラム)

**第46条の2** 各専攻において、香川大学と実施するイノベーション創造型連携教育プログラム（以下「連携教育プログラム」という。）を置く。

2 前項に規定する連携教育プログラムの実施に関し必要な事項は別に定める。

#### (入学資格)

**第47条** 専攻科に入学できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- 一 高等専門学校を卒業した者
- 二 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程を修了した者のうち学校教育法第58条の2（同法第70条第1項及び第82条において準用する場合を含む。）の規定により大学に編入学することができるもの
- 三 短期大学を卒業した者
- 四 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- 五 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- 六 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- 七 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- 八 その他高等専門学校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

#### (入学者の選抜及び入学許可)

**第48条** 校長は、専攻科の入学志願者に対しては、別に定めるところにより選抜を行う。

2 校長は、前項の選抜の結果に基づき、第32条に規定する入学料を納付した者に対して入学を許可する。ただし、入学料免除又は入学料徴収猶予の申請書を受理された者にあっては、入学を許可する。

#### (修業年限及び在学期間)

**第49条** 専攻科の修業年限は、2年とする。

2 在学期間は、4年を超えることはできない。

#### (休学)

**第50条** 専攻科学生の休学の期間は、1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、1年を限度として休学期間の延長を認めることができる。

2 休学期間は、通算して2年を超えることができない。

3 休学の期間は、前条第2項に定める修業年限及び在学期間に算入しない。

#### (教育課程)

**第51条** 専攻科の授業科目及びその単位数は、創造工学専攻については別表5、電子情報通信工学専攻については別表6のとおりとする。

2 履修方法については、別に定める。

#### (長期にわたる教育課程の履修)

**第52条** 社会人特別選抜を経て入学した専攻科学生が、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的な教育課程の履修により修了することを申し出た時は、4年の範囲内で修業年限を超えて履修することを認めることができる。ただし、6年を超えて在学することはできない。

- 2 前項により計画的な履修を認められた学生が特別の理由により履修期間の変更を希望する場合は、年度を単位とし、校長の承認を得なければならない。

(長期にわたる教育課程の履修を認められた者に係る授業料及び納入方法の特例)

**第 53 条** 前条第 1 項により、専攻科の修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的な教育課程の履修することを認められた者が納入する授業料の年額は、当該在学を認められた期間（以下「長期在学期間」という。）に限り、第 30 条に規定する授業料の年額に第 49 条第 1 項に規定する修業年限を乗じて得た額を長期在学期間の年数で除した額（その額に 10 円未満の端数があるときは、これを切り上げるものとする。）とする。

- 2 前項の規定により授業料の年額が定められた者が長期在学期間を短縮することを認められた場合は、当該短縮後の期間に応じて同項の規定により算出した授業料の年額に当該者が在学した期間の年数を乗じて得た額から当該者が在学した期間に納付すべき授業料の総額を控除した額を、長期在学期間の短縮が認められたときに納付するものとする。

(修了)

**第 54 条** 校長は、専攻科に 2 年以上在学し、所定の授業科目を履修し、62 単位以上を修得した者について、修了を認定する。

- 2 修了を認定した者には、所定の修了証書を授与する。

- 3 第 1 項に規定する単位の修得については、別に定める。

(技術者教育プログラム)

**第 55 条** 削除

(準用規定)

**第 56 条** 専攻科学生については、第 3 条から第 6 条、第 12 条、第 13 条の 2 第 1 項及び同条 2 項、第 15 条第 1 項及び同条第 4 項、第 21 条、第 23 条第 1 項、第 24 条から第 27 条、第 28 条第 1 項、第 30 条から第 43 条の規定を準用する。この場合において、第 28 条第 1 項中「外国の大学又は高等学校」とあるのは「外国の大学」と、第 43 条第 3 号中「第 23 条」とあるのは「第 50 条」と、第 43 条第 5 号中「第 19 条第 3 項」とあるのは、「第 48 条第 2 項」とそれぞれ読み替えるものとする。

(その他)

**第 57 条** 本章に定めるもののほか、専攻科について必要な事項は、別に定める。

## 第 9 章 学生寮

(学生寮)

**第 58 条** 本校に学生寮を設ける。

- 2 学生寮の運営その他必要な事項は、別に定める。

## 第 10 章 研究生、聴講生、特別聴講学生及び科目等履修生

(研究生)

**第 59 条** 本校の専門分野における特定の事項について研究を志願する者があるときは、教育研究に支障がないと認められる場合に限り、選考の上、研究生として入学を許可することがある。

- 2 研究生について必要な事項は、別に定める。

(聴講生)

**第 60 条** 本校が開設する授業科目の聴講を志願する者があるときは、教育研究に支障がないと認められる場合に限り、選考の上、聴講生として入学を許可することがある。

- 2 聴講生について必要な事項は、別に定める。

#### (特別聴講学生)

**第 61 条** 大学(短期大学及び高等専門学校を含む。)間相互単位互換協定に基づき、本校の特定の授業科目について履修を志願する者があるときは、教育研究に支障がないと認められる場合に限り、選考の上、特別聴講学生として入学を許可することがある。

2 特別聴講学生について必要な事項は、別に定める。

3 独立行政法人国立高等専門学校機構における国立高等専門学校間単位互換の推進に関する要項(令和4年1月28日理事長裁定)により受け入れた単位互換履修生は、特別聴講学生とみなし、本校特別聴講生規程(平成21年10月1日制定)第7条及び第8条を適用する。

4 前項の単位互換履修生について必要な事項は、別に定める。

#### (科目等履修生)

**第 62 条** 本校が開設する授業科目の履修を志願する者があるときは、教育研究に支障がないと認められる場合に限り、選考の上、科目等履修生として入学を許可することがある。

2 科目等履修生について必要な事項は、別に定める。

## 第 11 章 外国人留学生

#### (外国人留学生)

**第 63 条** 外国人で本校に入学を志願する者があるときは、選考の上、外国人留学生として入学を許可することがある。

2 外国人留学生は、入学定員外とすることができます。

3 外国人留学生について必要な事項は、別に定める。

## 第 12 章 公開講座

#### (公開講座)

**第 64 条** 本校に、公開講座を開設することがある。

2 公開講座について必要な事項は、別に定める。

## 附 則

#### (施行期日)

**第 1 条** この学則は、平成21年10月1日から施行する。

#### (教育課程の履修に関する経過措置)

**第 2 条** 独立行政法人に係る改革を推進するための文部科学省関係法律の整備等に関する法律(平成21年法律第18号)附則第10条の規定に基づき、平成21年9月30日に同法による改正前の独立行政法人国立高等専門学校機構法(平成15年法律第113号)別表に規定する高松工業高等専門学校及び詫間電波工業高等専門学校に在学する者は、当該高等専門学校を卒業するため又は当該高等専門学校の専攻科の課程を修了するため必要であつた教育課程の履修を、本校において行うものとし、本校は、そのために必要な教育を行うものとする。

2 前項の場合において、特に定める場合を除き、それぞれ高松工業高等専門学校又は詫間電波工業高等専門学校の学則その他の規則等を適用する。

3 第7条第2項及び第46条の規定にかかわらず、第1項に規定する教育を行うため、本校に次の学科及び専攻科の専攻を置く。

一 機械工学科

二 電気情報工学科

三 制御情報工学科

- 四 建設環境工学科
  - 五 情報通信工学科
  - 六 電子工学科
  - 七 電子制御工学科
  - 八 情報工学科
  - 九 専攻科機械電気システム工学専攻
  - 十 専攻科建設工学専攻
  - 十一 専攻科電子通信システム工学専攻
  - 十二 専攻科情報制御システム工学専攻
- 4 前項各号に規定する学科又は専攻は、当該学科又は専攻に在学する者が当該学科又は専攻に在学しなくなる日において廃止するものとする。

#### 附 則

この学則は、平成23年4月1日から施行する。

#### 附 則

この学則は、平成25年4月1日から施行する。

#### 附 則

この学則は、平成26年4月1日から施行する。

#### 附 則

この学則は、平成26年5月8日から施行し、平成26年4月1日から適用する。

#### 附 則

この学則は、平成28年4月1日から施行し、平成28年度の専攻科入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、平成28年4月1日から施行する。

#### 附 則

この学則は、平成28年4月28日から施行し、平成28年4月1日から適用する。

#### 附 則

1 この学則は、平成29年4月1日から施行する。

2 この学則施行の際、第5学年に在学している者に係る平成29年度の一般科目の教育課程は、学則別表3の規定にかかわらず、次のとおりとする。

入 学 年 度	教 育 課 程	(省略)
平成25年度入学者	附則別表3－1	

3 この学則施行の際、第5学年に在学している者に係る平成29年度の通信ネットワーク工学科の教育課程は、学則別表4の規定にかかわらず、次のとおりとする。

入 学 年 度	教 育 課 程	(省略)
平成25年度入学者	附則別表4－1	

4 この学則施行の際、第5学年に在学している者に係る平成29年度の電子システム工学科の教育課程は、学則別表4の規定にかかわらず、次のとおりとする。

入 学 年 度	教 育 課 程	(省略)
平成25年度入学者	附則別表4－2	

5 この学則施行の際、第4学年以上に在学している者に係る平成29年度以降の情報工学科の教育課程は、学則別表4の規定にかかわらず、次のとおりとする。

入 学 年 度	教 育 課 程	(省略)
平成25年度入学者	附則別表4－3	

(省略)

**附 則**

この学則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

**附 則**

- 1 この学則は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この学則の施行日前に専攻科に在学している者に係る教育課程については、なお従前の例による。

**附 則**

- 1 この学則は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この学則施行の際、第 2 学年以上に在学している者に係る平成 30 年度以降の電子システム工学科の教育課程は、学則別表 4 の規定にかかわらず、次のとおりとする。

入 学 年 度	教 育 課 程
平成 26～29 年度入学者	附則別表 4－5

- 3 この学則施行の際、第 2 学年以上に在学している者に係る平成 30 年度以降の情報工学科の教育課程は、学則別表 4 の規定にかかわらず、次のとおりとする。

入 学 年 度	教 育 課 程
平成 27～29 年度入学者	附則別表 4－6

**附 則**

この学則は、平成 30 年 5 月 24 日から施行し、平成 30 年 4 月 1 日から適用する。

**附 則**

この学則は、平成 30 年 11 月 29 日から施行し、平成 30 年 4 月 1 日から適用する。

**附 則**

- 1 この学則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 30 年度以前の入学者にかかる教育課程については、第 13 条第 2 項の規定にかかわらず、次のとおりとする。

創 造 基 礎 工 学 系	一般科目	附則別表 1－1
	機械工学科	附則別表 2－1
	電気情報工学科	附則別表 2－2
	機械電子工学科	附則別表 2－3
	建設環境工学科	附則別表 2－4
電子 情 報 通 信 工 学 系	一般科目	附則別表 3－2
	通信ネットワーク工学科	附則別表 4－7
	電子システム工学科	附則別表 4－5 附則別表 4－8
	情報工学科	附則別表 4－6 附則別表 4－9

**附 則**

この学則は、令和元年 10 月 17 日から施行する。

**附 則**

この学則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

**附 則**

この学則は、令和3年1月21日から施行し、令和2年4月1日から適用する。

**附 則**

- 1 この学則は、令和3年4月1日から施行する。
- 2 この学則の施行日前に専攻科に在学している者に係る教育課程については、なお従前の例による。

**附 則**

- 1 この学則は、令和4年4月1日から施行する。
- 2 この学則の施行日前に専攻科に在学している者に係る教育課程については、なお従前の例による。

**附 則**

この規程は、令和5年1月19日から施行し、令和4年4月1日から適用する。

**附 則**

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

別表1 創造基礎工学系 一般科目

(平成31年度以降入学者)

## 各学科共通

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	国語 I	2	2					
	国語 II	2		2				
	国語 III	2			2			留学生対象外
	日本語							留学生対象
	社会 I	2	2					
	社会 II	2		2				
	数学 I A	2	2					
	数学 I B	2	2					
	数学 I C	2	2					
	数学 I D	2	2					
選択科目	数学 II A	2		2				
	数学 II B	2		2				
	数学 II C	2		2				
	数学 II D	2		2				
	数学 III A	2				2		
	数学 III B	2				2		
	物理 I	2		2				
	物理 II	2			2			
	化学 I	2	2					
	化学 II	2		2				
選択科目	保健・体育 I	2	2					
	保健・体育 II	2		2				
	保健・体育 III	2			2			
	英語 I A	2	2					
	英語 I B	2	2					
	英語 II A	2		2				
	英語 II B	2		2				
	英語 III A	2			2			
	英語 III B	2			2			
	表現コミュニケーション I	2	2					
選択科目	表現コミュニケーション II	2		2				
	芸術	2	2					
	小計	62	24	24	14	0	0	
	文学特論 I	2				2		※
	人文学 I	2				2		※
	人文学 II	2				2		※
	人文学 III	2				2		※
	社会科学 I	2				2		※
	社会科学 II	2				2		※
	社会科学 III	2				2		※
選択科目	化学会議論 I	2				2		※
	化学会議論 II	2				2		※
	体育 I	1				1		
	体育 II	1					1	
	英語 IV A	2				2		※
	英語 IV B	2				2		※
	英語 V A	2					2	※
	英語 V B	2					2	※
	語学特講 I	2				2		※
	語学特講 II	2				2		※
開設単位合計	語学特講 III	2				2		※
	語学特講 IV	2				2		※
	海外英語演習	1				1		
	小計	37	0	0	(1)	5(27)	5(27)	
	開設単位合計	99	24	24	14(1)	5(27)	5(27)	

備考欄に※印のある科目は、学則第13条第4項により、45時間の学修をもって1単位とする。

計欄の（ ）数字は、いずれかの学年で修得できる単位（外数）

別表2 創造基礎工学系 専門科目

(平成31年度以降入学者)

## 機械工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	工学リテラシー	2	2					
	応用数学Ⅰ	2			2			
	応用数学Ⅱ	2				2		
	科学技術史概論	1					1	
	知的財産概論	1					1	
	機械工学演習Ⅰ	1	1					
	機械工学演習Ⅱ	1		1				
	工業力学Ⅰ	2			2			
	材料力学Ⅰ	2			2			
	材料力学Ⅱ	2				2		
	熱力学	2				2		
	水力学	2				2		
	振動工学	2					2	
	加工工学	2			2			
	機械要素設計Ⅰ	1			1			
	機械要素設計Ⅱ	2				2		
	材料力学	2			2			
	電気工学	1				1		
	制御工学Ⅰ	1					1	
	プログラミング基礎	2		2				
	数値計算法	2			2			
	機械設計製図Ⅰ	2	2					◎
	機械設計製図Ⅱ	2		2				◎
	C A D I	3			3			
選択科目	創造基礎工作実習Ⅰ	3	3					◎
	創造基礎工作実習Ⅱ	3		3				◎
	創造基礎工作実習Ⅲ	2			2			◎
	機械工学実験Ⅰ	3				3		◎
	機械工学実験Ⅱ	3					3	
	卒業研究	8					8	
	小計	64	8	8	18	14	16	
	応用数学Ⅲ	2				2		※
	工業力学Ⅱ	2				2		※
	材料力学Ⅲ	2					2	※
	弹性力学	2					2	※
	伝熱工学	2				2		※
	流体力学Ⅰ	2					2	※
	電子工学	2				2		※
	コンピュータ工学	2				2		※
	機構学	2				2		※
	計算力学	2					2	※
	C A D II	4				4		
	科学技術英語	2				2		※
	熱機関	2					2	※
	制御工学Ⅱ	2					2	※
	流体力学Ⅱ	2					2	※
	校外実習	1					1	
	特別講義Ⅰ	1				1		
	特別講義Ⅱ	1				1		
	特別講義Ⅲ	1				1		
	特別講義Ⅳ	1					1	
	プレ研究Ⅰ	1	1					
	プレ研究Ⅱ	1		1				
	プレ研究Ⅲ	1			1			
	ソフトウェア特別実習Ⅰ	4			4			
	ソフトウェア特別実習Ⅱ	4				4		
	ソフトウェア特別実習Ⅲ	4					4	
	小計	52	1	1	5	4(23)	18(23)	
開設単位合計		116	9	9	23	18(23)	34(23)	

備考欄に◎印のある科目は、香川高等専門学校学業成績の評価・評定並びに進級及び卒業の認定に関する規程第14条第1項第二号に定める各学科が指定する科目とする。

備考欄に※印のある科目は、学則第13条第4項により、45時間の学修をもって1単位とする。

計欄の（ ）数字は、いずれかの学年で修得できる単位（外数）

別表2 創造基礎工学系 専門科目

(平成31年度以降入学者)

## 電気情報工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	工学リテラシー	2	2					
	応用数学Ⅰ	2			2			
	応用数学Ⅱ	2				2		
	科学技術史概論	1					1	
	知的財産概論	1					1	
	電気情報基礎Ⅰ	4	4					
	電気情報基礎Ⅱ	4		4				
	電気基盤	4			4			
	電子工学基礎	4			4			
	電磁気学Ⅰ	2				2		
	電気回路Ⅰ	2				2		
	論理回路	2				2		
	情報処理基礎	4			4			
	電子回路Ⅰ	1				1		
	情報数学	1				1		
	創造工学実験実習Ⅰ	2	2					◎
	創造工学実験実習Ⅱ	4		4				◎
	電気情報工学実験Ⅰ	4			4			◎
	電気情報工学実験Ⅱ	4				4		◎
	電気情報工学応用実験	4					4	
	卒業研究	8					8	
	回路設計	2					2	
	小計	64	8	8	18	14	16	
選択科目	半導体物理	2				2		※
	電磁気学Ⅱ	2				2		※
	電気回路Ⅱ	2				2		※
	計測工学	2				2		※
	電気電子材料	2				2		※
	電子回路Ⅱ	2				2		※
	電子回路Ⅲ	2				2		※
	エネルギー変換工学	2				2		※
	制御工学	2				2		※
	電子デバイス	2				2		※
	通信工学	2				2		※
	情報通信ネットワーク	2				2		※
	アルゴリズム	2				2		※
	計算機アーキテクチャ	2				2		※
	オペレーティングシステム	2				2		※
	信号処理	2				2		※
	情報・符号理論	2				2		※
	知能情報処理	2				2		※
	数値解析	2				2		※
	統計データ処理	2				2		※
	科学技術英語	2					2	※
	校外実習	1					1	
	特別講義Ⅰ	1					1	
	特別講義Ⅱ	1					1	
	特別講義Ⅲ	1					1	
	特別講義Ⅳ	1					1	
	プレ研究Ⅰ	1	1					
	プレ研究Ⅱ	1		1				
	プレ研究Ⅲ	1			1			
	ソフトウェア特別実習Ⅰ	4			4			
	ソフトウェア特別実習Ⅱ	4				4		
	ソフトウェア特別実習Ⅲ	4					4	
	小計	62	1	1	5	4(45)	6(45)	
	開設単位合計	126	9	9	23	18(45)	22(45)	

備考欄に◎印のある科目は、香川高等専門学校学業成績の評価・評定並びに進級及び卒業の認定に関する規程第14条第1項第二号に定める各学科が指定する科目とする。

備考欄に※印のある科目は、学則第13条第4項により、45時間の学修をもって1単位とする。

計欄の（ ）数字は、いずれかの学年で修得できる単位（外数）

別表2 創造基礎工学系 専門科目

(平成31年度以降入学者)

## 機械電子工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	工学リテラシー	2	2					
	応用数学I	2			2			
	応用数学II	2					2	
	科学技術史概論	1					1	
	知的財産概論	1					1	
	電磁気学I	2			2			
	加工学基礎	2		2				
	工業力学	2			2			
	材料力学基礎I	2			2			
	機械設計工学	2				2		
	機械材料学I	2				2		
	熱工学I	1				1		
	流体工学I	1				1		
	電気電子回路I	2			2			
	情報処理基礎	2			2			
	メカトロニクス基礎I	3	3					図学を含む
	メカトロニクス基礎II	3		3				
	メカトロニクス基礎III	3			3			
	メカトロニクスシステム設計	2				2		
	システム制御工学I	2				2		
	技術科学表現演習	1			1			
	創造機械電子基礎実験実習I	3	3					◎
	創造機械電子基礎実験実習II	3		3				◎
	創造機械電子基礎実験実習III	2			2			◎
選択科目	機械電子工学実験I	4				4		◎
	機械電子工学実験II	4					4	
	卒業研究	8					8	
	小計	64	8	8	18	14	16	
	材料力学基礎II	2					2	※
	機械材料学II	2					2	※
	熱工学II	2					2	※
	流体工学II	2					2	※
	電気電子回路II	2				2		※
	情報処理A	2				2		※
	情報処理B	2				2		※
	システム制御工学II	2					2	※
	機械力学	2					2	※
	ロボット工学	2					2	※
	機械計測	2				2		※
	統計解析	2				2		※
	科学技術英語	2				2		※
	電磁気学II	2				2		※
	半導体工学基礎	2				2		※
	電子計測	2				2		※
	センサ工学	2				2		※
	校外実習	1				1		
	特別講義I	1				1		
	特別講義II	1				1		
	特別講義III	1				1		
	特別講義IV	1				1		
	プレ研究I	1	1					
	プレ研究II	1		1				
	プレ研究III	1			1			
	ソフトウェア特別実習I	4			4			
	ソフトウェア特別実習II	4				4		
	ソフトウェア特別実習III	4					4	
	小計	54	1	1	5	4(27)	16(27)	
開設単位合計	118	9	9	23	18(27)	32(27)		

備考欄に◎印のある科目は、香川高等専門学校学業成績の評価・評定並びに進級及び卒業の認定に関する規程第14条第1項第二号に定める各学科が指定する科目とする。

備考欄に※印のある科目は、学則第13条第4項により、45時間の学修をもって1単位とする。

計欄の( )数字は、いずれかの学年で修得できる単位(外数)

別表2 創造基礎工学系 専門科目

(平成31年度以降入学者)

## 建設環境工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	工学リテラシー	2	2					
	応用数学 I	2			2			
	応用数学 II	1				1		
	科学技術史概論	1					1	
	知的財産概論	1					1	
	構造力学 I	2		2				
	構造力学 II	2			2			
	構造力学 III	1				1		
	建設構造設計学 I	2				2		
	建設材料学	2			2			
	土質力学 I	1			1			
	土質力学 II	1				1		
	建設マネジメント	1					1	
	水理学 I	1			1			
	水理学 II	1				1		
	河川・海岸工学 I	1			1			
	環境工学 I	2			2			
	環境工学 II	1				1		
	建設情報処理 I	2		2				
	建設情報処理 II	2			2			
	測量学 I	2		2				
	計画学 I	1				1		
	計画学 II	1					1	
	建設設計製図 I	1				1		
	建設設計製図 II	1					1	
選択科目	建設環境実験実習 I	4	4					◎
	建設環境実験実習 II	2		2				◎
	建設環境実験実習 III	4			4			◎
	建設環境実験実習 IV	4				4		◎
	建設環境実験実習 V	3					3	
	土木工学基礎	2	2					
	土木工学概論	1			1			◎
	創成工学	1				1		◎
	卒業研究	8					8	
	小計	64	8	8	18	14	16	
	建設構造設計学 II	2					2	※
	土質力学 III	2					2	※
	河川・海岸工学 II	2					2	※
	応用力学	2					2	※
	環境工学 III	2					2	※
	環境アセスメント	2					2	※
	建設情報処理 III	2					2	※
	測量学 II	2					2	※
	防災工学	2					2	※
	応用数学 III	2					2	※
	科学技術英語	2					2	※
	校外実習	1					1	
	特別講義 I	1					1	
	特別講義 II	1					1	
	特別講義 III	1					1	
	特別講義 IV	1					1	
	プレ研究 I	1	1					
	プレ研究 II	1		1				
	プレ研究 III	1			1			
	ソフトウェア特別実習 I	4			4			
	ソフトウェア特別実習 II	4				4		
	ソフトウェア特別実習 III	4					4	
	小計	42	1	1	5	4(25)	6(25)	
開設単位合計		106	9	9	23	18(25)	22(25)	

備考欄に◎印のある科目は、香川高等専門学校学業成績の評価・評定並びに進級及び卒業の認定に関する規程第14条第1項第二号に定める各学科が指定する科目とする。

備考欄に※印のある科目は、学則第13条第4項により、45時間の学修をもって1単位とする。

計欄の（ ）数字は、いずれかの学年で修得できる単位（外数）

別表3 電子情報通信工学系 一般科目

(平成31年度以降入学者)

## 各学科共通

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
国語	国語 I	2	2					
	国語 II	2		2				
	国語 III	2			2			留学生対象外
	日本語	2			2			留学生対象
社会	社会 I	2	2					
	社会 II	2		2				
必修科目	数学 I A	2	2					
	数学 I B	2	2					
	数学 I C	2	2					
	数学 I D	2	2					
	数学 II A	2		2				
	数学 II B	2		2				
	数学 II C	2		2				
	数学 II D	2		2				
	数学 III A	2			2			
	数学 III B	2			2			
	物理 I	2		2				
	物理 II	2			2			
理科	化学 I	2	2					
	化学 II	2		2				
	保健・体育 I	2	2					
目	保健・体育 II	2		2				
	保健・体育 III	2			2			
	英語 I A	2	2					
外国语	英語 I B	2	2					
	英語 II A	2		2				
	英語 II B	2		2				
	英語 III A	2			2			
	英語 III B	2			2			
	表現コミュニケーション I	2	2					
	表現コミュニケーション II	2		2				
	芸術	2	2					音楽・美術・書道から選択
	小計	62	24	24	14	0	0	
選択科目	人文科学 I	2				2		※
	人文科学 II	2				2		※
	人文科学 III	2					2	※
	人文科学 IV	2					2	※
	社会科学 I	2				2		※
	社会科学 II	2				2		※
	社会科学 III	2					2	※
	社会科学 IV	2					2	※
	自然特論	2					2	※
	体育 I	2				2		
	体育 II	2				2		
	英語特論 I	2				2		※
	英語特論 II	2				2		※
	中国語 I	2				2		※
	中国語 II	2					2	※
	海外英語演習	1				1		
	教育支援活動	1				1		
	小計	32	(1)	(1)	(2)	14(2)	16(2)	
	開設単位合計	94	24(1)	24(1)	14(2)	14(2)	16(2)	

備考欄に※印のある科目は、学則第13条第4項により、45時間の学修をもって1単位とする。

計欄の( )数字は、いずれかの学年で修得できる単位(外数)

別表4 電子情報通信工学系 専門科目

(平成31年度以降入学者)

## 通信ネットワーク工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科	応用数学	2				2		
	確率統計	2			2			
	応用物理I	2				2		
	基礎電気工学	2	2					
	情報処理I	2		2				
	情報処理II	2			2			
	デジタル回路I	2		2				
	電気回路I	2		2				
	電気回路II	2			2			留学生対象外
	電気回路A	2			2			留学生対象
	電気磁気学I	2			2			
	電気磁気学II	2				2		
	電子回路I	2			2			
	電子回路II	2				2		
	電気電子計測I	2			2			
	電子工学	2			2			
	無線通信工学I	2				2		
科目	通信工学セミナー	4				4	◎	
	基礎工学演習	2	2					
	工学演習	2			2			
	創造実験・実習	4	4				◎	
	基礎工学実験・実習	2		2			◎	
	基礎工学実験	2			2		◎	
	通信工学実験I	4				4	◎	
	通信工学実験II	4				4		
	卒業研究	8				8		
	小計	64	8	8	18	18	12	
選択科目	応用物理II	2					2	※
	情報処理III	2				2		※
	電気電子計測II	2					2	
	無線通信工学II	2					2	※
	電波伝送学I	2				2		
	電波伝送学II	2					2	※
	電気通信システムA	2				2		※
	電気通信システムB	2					2	※
	通信法I	2				2		※
	通信法II	2				2		※
	コンピュータネットワークI	2				2		※
	コンピュータネットワークII	2					2	※
	情報理論	2				2		※
	無線工学演習	2				2		
	データ通信	2					2	※
	オプトエレクトロニクス	2					2	※
	情報数学	2					2	※
	情報セキュリティ	2					2	※
	ネットワークプログラミング	2					2	※
校外実習	校外実習	1				1		
	特別講義I	1				1		集中講義
	特別講義II	1					1	集中講義
	プレ研究I	1	1					
	プレ研究II	1		1				
	プレ研究III	1			1			
	研究基礎I	1	1					
	研究基礎II	1		1				
	研究基礎III	1			1			
	A-I	I	1			1		集中講義
A-II	A-I	II	1			1		集中講義
	A-I	III	1			1		集中講義
	A-I	IV	1			1		集中講義
	小計		51	2(4)	2(4)	2(4)	15(5)	25(5)
開設単位合計		115	10(4)	10(4)	20(4)	33(5)	37(5)	

備考欄に◎印のある科目は、香川高等専門学校学業成績の評価・評定並びに進級及び卒業の認定に関する規程第14条第1項第二号に定める各学科が指定する科目とする。

備考欄に※印のある科目は、学則第13条第4項により、45時間の学修をもって1単位とする。

計欄の（ ）数字は、いずれかの学年で修得できる単位（外数）

別表4 電子情報通信工学系 専門科目

(平成31年度以降入学者)

## 電子システム工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学	2				2		
	確率統計	2			2			
	応用物理I	2				2		
	基礎電気工学	2	2					
	電気回路I	2		2				
	電気回路II	2			2			留学生対象外
	基礎電気回路	4			4			留学生対象
	電気磁気学I	2			2			
	電気磁気学II	2				2		
	電子工学	2			2			
	電子回路I	2			2			
	電子回路II	2				2		
	半導体工学	2				2		
	半導体デバイス工学	2				2		
	デイジタル回路I	2		2				
	デイジタル回路II	2			2			
	電子計測	2				2		
選択科目	制御工学I	2				2		
	情報処理I	2		2				
	情報処理II	2			2			
	電子システムセミナー	4				4	◎	
	基礎工学演習	2	2					
	創造実験・実習	4	4				◎	
	基礎工学実験・実習	2		2			◎	
	基礎工学実験	4			4		◎	
	工学実験I	4				4	◎	
	工学実験II	4				4		
	卒業研究	8				8		
	小計	70	8	8	18	20	16	
	小計(留学生)	72	8	8	20	20	16	
	応用物理II	2					2	※
	電気回路III	2				2		※
	電子物性工学	2				2		※
	オプトエレクトロニクス	2				2		※
	電子材料工学	2				2		※
	制御工学II	2				2		※
	ロボット工学	2				2		※
	センサ工学	2				2		※
	電子システム特講	2			2			※
	情報システム	2			2			※
	電気通信システムA	2			2			※
	情報処理III	2			2			※
	データ通信	2				2		※
	画像工学	2				2		※
	システム工学	2				2		※
	校外実習	1				1		
科目	特別講義I	1				1		集中講義
	特別講義II	1				1		集中講義
	プロジェクト研究I	1	1					
	プロジェクト研究II	1		1				
	プロジェクト研究III	1			1			
	研究基礎I	1	1					
	研究基礎II	1		1				
	研究基礎III	1			1			
	A-I	1			1			集中講義
	A-II	1			1			集中講義
	A-III	1			1			集中講義
	A-IV	1			1			集中講義
小計		43	2(4)	2(4)	2(4)	11(5)	21(5)	
開設単位合計		113	10(4)	10(4)	20(4)	31(5)	37(5)	
開設単位合計(留学生)		115	10(4)	10(4)	22(4)	31(5)	37(5)	

備考欄に◎印のある科目は、香川高等専門学校学業成績の評価・評定並びに進級及び卒業の認定に関する規程第14条第1項第二号に定める各学科が指定する科目とする。

備考欄に※印のある科目は、学則第13条第4項により、45時間の学修をもって1単位とする。

計欄の( )数字は、いずれかの学年で修得できる単位(外数)

別表4 電子情報通信工学系 専門科目

(平成31年度以降入学者)

## 情報工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修	応用数学	2				2		
	確率統計	2			2			
	応用物理I	2				2		
	基礎電気工学	2	2					
	電気回路I	2		2				
	電子回路I	2			2			
	デイジタル回路I	2		2				
	デイジタル回路II	2			2			
	基礎情報工学	2			2			
	計算機アーキテクチャ	2			2			
修科	情報処理I	2		2				
	情報処理II	2			2			
	ソフトウェア設計論	4			4			
	通信原理論	2				2		
	情報構造論	2				2		
	コンパイラ	2				2		
	情報工学セミナー	6				6	◎	
	基礎工学演習	2	2					
	情報工学演習	2			2			留学生対象
	創造実験・実習	4	4				◎	
科目	基礎工学実験・実習	2		2			◎	
	基礎工学実験	2			2		◎	
	工学実験I	4				4	◎	
	工学実験II	4				4		
	卒業研究	8				8		
	小計	66	8	8	18	20	12	
	小計(留学生)	68	8	8	20	20	12	
	応用物理II	2				2	※	
	情報数学	2				2	※	
	数值解析	2			2		※	
選択	電気磁気学	2			2		※	
	半導体工学	2				2	※	
	システム工学	2				2	※	
	システムプログラミング	2			2		※	
	システムソフトウェア	2				2	※	
	情報システム	2			2		※	
	人工知能I	2			2		※	
	人工知能II	2			2		※	
	画像工学	2				2	※	
	データベース	2				2	※	
科校	コンピュータネットワークI	2			2		※	
	コンピュータネットワークII	2				2	※	
	情報セキュリティ	2				2	※	
	校外実習	1				1		
	特別講義I	1			1		集中講義	
	特別講義II	1				1	集中講義	
	プロジェクト研究I	1	1					
	プロジェクト研究II	1		1				
	プロジェクト研究III	1			1			
	研究基礎I	1	1					
科目	研究基礎II	1		1				
	研究基礎III	1			1			
	A-I	1	1		1		集中講義	
	A-II	1			1		集中講義	
	A-III	1			1		集中講義	
	A-IV	1			1		集中講義	
	小計	45	2(4)	2(4)	2(4)	13(5)	21(5)	
	開設単位合計	111	10(4)	10(4)	20(4)	33(5)	33(5)	
	開設単位合計(留学生)	113	10(4)	10(4)	22(4)	33(5)	33(5)	

備考欄に◎印のある科目は、香川高等専門学校学業成績の評価・評定並びに進級及び卒業の認定に関する規程第14条第1項第二号に定める各学科が指定する科目とする。

備考欄に※印のある科目は、学則第13条第4項により、45時間の学修をもって1単位とする。

計欄の( )数字は、いずれかの学年で修得できる単位(外数)

別表5 創造工学専攻

区分	授業科目	授業形態	単位数	学年別配当				備考	
				1年		2年			
				前期	後期	前期	後期		
教科 養目	必修 経営論 実践英語	講義	2	2					
	選択 文学作品講読	講義	2	2		2			
工学基礎科目	必修 技術哲学特論I	講義	2	2					
	選択 現代物理事学II	講義	2	2					
	知識的財産権	講義	2		2				
	工業英語	講義	2		2				
	数学特論II	講義	2		2				
	物理化学生物理化分析	講義	2		2				
	応用物理	講義	2		2				
	海外語学研修	美習	1		1				
	教養・工学基礎科目開設単位数計		25	11	10	4	0		
	教養・工学基礎科目修得単位数計			16単位以上					
専門科目	必修 工学実験・実習I	実験	2	2					
	工字実験・実習II	実験	2		2				
	工学実験・実習A	実験	1		1			イノベーション創出型連携教育プログラム専用開講科目	
	工学実験・実習B	実験	1		1			イノベーション創出型連携教育プログラム専用開講科目	
	特別研究I	実験	6		6				
	特別研究II	実験	10			10			
	特別研究A	実験	8			8		イノベーション創出型連携教育プログラム専用開講科目	
	特別研究B	実験	2			2		イノベーション創出型連携教育プログラム専用開講科目	
	輪講I	演習	2		2				
	輪講II	演習	2			2			
	特別講義I	講義	2			2			
	インターンシップI	美習	1		1				
	インターンシップII	美習	2		2				
	インターンシップIII	実習	4		4				
	インターンシップIV	実習	6		6				
	内燃機関工学科	講義	2	2				機械工学コース科目	
	計算力学特論	講義	2		2			〃	
	弾塑性力学	講義	2		2			〃	
	材料強度学特論	講義	2		2			〃	
	振動工学特論	講義	2	2				〃	
	信頼性工学	講義	2		2			〃	
	数值解析特論	講義	2	2				〃	
	環境電磁工学科	講義	2	2				電気情報工学コース科目	
	現代制御理論	講義	2	2				〃	
	エネルギー変換工学科	講義	2		2			〃	
	プロセス工管理論	講義	2		2			〃	
	電子子物性	講義	2		2			〃	
	集積回路	講義	2		2			〃	
	半導体工学科	講義	2		2			〃	
	パワーエレクトロニクス	講義	2		2			〃	
	情報通信工学科	講義	2		2			〃	
	マイクロ波工学科	講義	2			2		〃	
	デジタル信号処理	講義	2	2				〃	
	知識工学	講義	2		2			〃	
	画像処理工学科	講義	2		2			〃	
	伝熱工学特論	講義	2	2				機械電子工学コース科目	
	動力学特論	講義	2	2				〃	
	最適化	講義	2		2			〃	
	先端接合工学科	講義	2		2			〃	
	エネルギー工学特論	講義	2	2				〃	
	制御工学特論I	講義	2		2			〃	
	制御工学特論II	講義	2			2		〃	
	生体力工学科	講義	2	2				〃	
	光工学科	講義	2		2			〃	
	耐震設計学	講義	2	2				建設環境工学コース科目	
	維持管理工学科	講義	2		2			〃	
	構造解析	講義	2		2			〃	
	交通計画	講義	2		2			〃	
	都市デザイン	講義	2	2				〃	
	環境防災工学科I	講義	2	2				〃	
	環境防災工学科II	講義	2		2			〃	
	流体力工学科	講義	2	2				〃	
	建設数理計画学	講義	2	2				〃	
	社会基盤計画学	講義	2		2			〃	
	情報システム	講義	2		2			〃	
	環境倫理・マネジメント	講義	2		2			〃	
専門科目開設単位数計				133	57	32	44	0	
専門科目修得単位数計					46単位以上				
教養・工学基礎・専門科目開設単位数合計				158	68	42	48	0	
修得単位合計					62単位以上				

別表6 電子情報通信工学専攻

区分	授業科目	授業形態	単位数	学年別配当				備考	
				1年		2年			
				前期	後期	前期	後期		
教養科目	必修	コミュニケーション英語 I	講義	2	2				
		コミュニケーション英語 II	講義	2		2			
	選択	文学特論	講義	2			2		
工学基礎科目	必修	技術者倫理	講義	2	2				
	選択	物理科学特論	講義	2		2			
		応用数学特論	講義	2	2				
		知的財産権	講義	2		2			
	選択	工業英語	講義	2	2				
		工業数学	講義	2		2			
教養・工学基礎科目開設単位数計				18	8	8	2	0	
修得単位計				必修6単位を含む14単位以上					
必修	特別研究 I	実験	6	6					
	特別研究 II	実験	4			4			
	特別実験・演習 I	実験	4	4					
	特別実験・演習 II	実験	6			6			
専門科目	量子力学	講義	2				2		
	情報工学概論	講義	2	2					
	デジタル信号処理工学	講義	2			2			
	応用電磁気学	講義	2	2					
	グラフ理論	講義	2	2					
	情報ネットワーク論	講義	2		2				
	電子回路特論	講義	2		2				
	計測工学特論	講義	2				2		
	システム制御工学	講義	2			2			
	アルゴリズムとデータ構造	講義	2	2					
	マルチメディア工学	講義	2			2			
	画像処理工学	講義	2				2		
	通信工学	講義	2		2				
	電磁波・光波工学	講義	2			2			
	光通信工学	講義	2				2		
	無線工学特論	講義	2				2		
	応用電子物性工学	講義	2		2				
	集積回路工学	講義	2			2			
	デジタル制御工学	講義	2				2		
	オブジェクト指向プログラミング	講義	2		2				
	応用ネットワークプログラミング	講義	2			2			
	データベース設計	講義	2				2		
	特別講義	講義	2			2			
	インターンシップ I	実習	1		1				
	インターンシップ II	実習	2		2				
	インターンシップ III	実習	4		4				
	インターンシップ IV	実習	6		6				
専門科目開設単位数計				79	28	15	17	19	
修得単位計				必修20単位を含む48単位以上					
教養・工学基礎・専門科目開設単位数合計				97	36	23	19	19	
修得単位数合計				必修26単位を含む62単位以上					

附則別表1-1 創造基礎工学系 一般科目

(平成30年度以前入学者)

## 各学科共通

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
国語 I	3	3						
国語 II	2		2					
国語 III	2				2			留学生対象外
日本語								留学生対象
地理	2	2						
歴史 I	2	2						
歴史 II	2		2					
公民 I	2		2					
公民 II	2				2			留学生対象外
日本事情								留学生対象
基礎数学 I	3	3						
基礎数学 II	3	3						
微分積分 I	4		4					
基礎数学 III	2		2					
微分積分 II	3				3			
数学解析	3				3			
数理演習	1		1					
物理 I	2	2						
物理 II	3		3					
化学 I	3	3						
化学 II	2		2					
保健・体育 I	3	3						
保健・体育 II	2		2					
保健・体育 III	2				2			
保健・体育 IV	2						2	
英語 IA	4	4						
英語 IB	2	2						
英語 II A	3		3					
英語 II B	2		2					
英語 III A	2				2			
英語 III B	2				2			
語学演習	2				2			
芸術 I	1	1						
芸術 II	1		1					
キャリア概論	1				1			1~3年で履修
小計	75	28	26	19	2	0		
文学特論 I	2				2			※
英語 IV A	2				2			※
英語 IV B	2				2			※
語学特講 I	2				2			※
語学特講 II	2				2			※
語学特講 III	2				2			※
語学特講 IV	2				2			※
環境化學	2				2			※
物理化學基礎	2				2			※
人文科学 I	2				2			※
人文科学 II	2				2			※
人文科学 III	2				2			※
保健・体育 V	1						1	
社会科学 I	2						2	※
社会科学 II	2						2	※
社会科学 III	2						2	※
英語 VA	2						2	※
英語 VB	2						2	※
海外英語演習	1					1		
小計	36			(1)	24(1)	11(1)		
開設単位合計	111	28	26	19(1)	26(1)	11(1)		

備考欄に※印のある科目的単位は、高等専門学校設置基準第17条第4項により認定される。1単位当たり45時間の学修により単位認定を行う。

計欄の( )数字は、いずれかの学年で修得できる単位(外数)

附則別表2-1 創造基礎工学系 専門科目

(平成30年度以前入学者)

## 機械工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学	2				2		
	工業物理I	2			2			
	機械工学入門	1	1					
	基礎機械力学	1		1				
	材料力学I	2			2			
	材料力学II	2				2		
	加工工学	2			2			
	機械要素設計I	1			1			
	機械要素設計II	2				2		
	材料工学I	2				2		
	振動工学	2					2	
	熱力学	2				2		
	水力学	2				2		
	電気工学	2			2			
	制御工学	2					2	
	プログラミング基礎	2		2				
	数値計算法I	2			2			
	機械設計製図I	2	2					
	機械設計製図II	2		2				
	C A D I	3			3			
	創造基礎工作実習I	3	3					
	創造基礎工作実習II	3		3				
	創造基礎工作実習III	2			2			
	機械工学実験I	3				3		
	機械工学実験II	3					3	
	卒業研究	8					8	
	小計	60	6	8	16	15	15	
選択科目	機械数学	2					2	
	工業物理II	2				2		
	材料力学III	1					1	
	弹性力学	1					1	
	材料工学II	1					1	
	伝熱工学	1					1	
	流体力学I	1					1	
	電子工学	2				2		
	コンピュータ工学	2				2		
	メカトロニクス機構学	1					1	
	システム工学I	1					1	
	数値計算法II	2				2		
	計算力学	2					2	
	C A D II	4				4		
	技術科学英語I	1					1	
	技術科学英語II	1					1	
	材料強度学	1					1	
	熱機関	1					1	
	システム工学II	1					1	
	流体力学II	1					1	
	校外実習	1				1		
	特別講義I	1					1	
	特別講義II	1					1	
	特別講義III	1				1		
	プレ研究I	1	1					
	プレ研究II	1		1				
	プレ研究III	1			1			
	ソフトウェア特別実習I	4			4			
	ソフトウェア特別実習II	4				4		
	ソフトウェア特別実習III	4					4	
	技術科学フロンティア概論	1				1	集中講義	
	小計	49	1	1	5	16(3)	23(3)	
開設単位合計		109	7	9	21	31(3)	38(3)	

備考欄に※印のある科目の単位は、高等専門学校設置基準第17条第4項により認定される。1単位当たり45時間の学修により単位認定を行う。

計欄の( )数字は、いずれかの学年で修得できる単位(外数)

附則別表2-2 創造基礎工学系 専門科目

(平成30年度以前入学者)

## 電気情報工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	工業数学Ⅰ	2			2			
	工業数学Ⅱ	2				2		※
	物理学基礎	2			2			
	電気基礎数学	2	2					
	電気基礎Ⅰ	2		2				
	電気基礎Ⅱ	2			2			
	電磁気学Ⅰ・同演習	3				3		※
	電気回路Ⅰ・同演習	3				3		※
	電気物理	1		1				
	電子工学基礎	2			2			
	計測工学基礎	2			2			
	情報数学基礎	1		1				
	論理回路	1			1			
	情報処理基礎Ⅰ	2	2					
	情報処理基礎Ⅱ	2		2				
	情報処理基礎Ⅲ	2			2			
	オペレーティングシステム	2				2		※
	情報通信ネットワーク	2				2		※
	計算機ハードウエア	2				2		※
	エネルギー環境工学	2					2	※
	電子情報創造工学実験実習Ⅰ	2	2					
	電子情報創造工学実験実習Ⅱ	2		2				
	電子情報工学実験Ⅰ	3			3			
	電子情報工学実験Ⅱ	3				3		
	電子情報工学応用実験	3					3	
選択科目	卒業研究	6					6	
	特別実習	1					1	※4, 5年通年科目
選択科目	回路設計	2					2	※
	小計	61	6	8	16	17	14	
	工業数学Ⅲ	2				2		※
	物理学	2				2		※
	電磁気学Ⅱ・同演習	3			3			※
	電気回路Ⅱ・同演習	3			3			※
	電子回路Ⅰ・同演習	4				4		※
	半導体物理	2				2		※
	アルゴリズム	2				2		※
	科学技術英語	2					2	※
	通信工学	2					2	※
	制御理論	2					2	※
	デジタル計測制御	2					2	※
	情報・符号理論	2					2	※
	統計データ処理	2					2	※
	信号処理	2					2	※
	電気電子材料	2					2	※
	インターフェース	2					2	※
	電子回路Ⅱ・同演習	2					2	※
	マルチメディア工学	2					2	※
	電子デバイス	2					2	※
	コンピュータシミュレーション	2					2	※
	校外実習	1					1	
	特別講義Ⅰ	1					1	※
	特別講義Ⅱ	1					1	※
	特別講義Ⅲ	1					1	
	プレ研究Ⅰ	1	1					
	プレ研究Ⅱ	1		1				
	プレ研究Ⅲ	1			1			
	ソフトウェア特別実習Ⅰ	4			4			
	ソフトウェア特別実習Ⅱ	4				4		
	ソフトウェア特別実習Ⅲ	4					4	
	技術科学フロンティア概論	1					1	集中講義
	小計	64	1	1	5	22(5)	30(5)	
	開設単位合計	125	7	9	21	39(5)	44(5)	

備考欄に※印のある科目的単位は、高等専門学校設置基準第17条第4項により認定される。1単位当たり45時間の学修により単位認定を行う。

計欄の（ ）数字は、いずれかの学年で修得できる単位（外数）

附則別表2-3 創造基礎工学系 専門科目

(平成30年度以前入学者)

## 機械電子工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学	2				2		
	機械電子数学	2				2		
	基礎物理学 I	2			2			
	基礎物理学 II	2					2	
	加工学基礎	2		2				
	工業力学	2			2			
	材料力学基礎 I	2			2			
	機械材料学 I	2				2		
	熱工学 I	1				1		
	流体工学 I	1				1		
	電気回路	2			2			
	電子回路	2				2		
	情報処理 I	2			2			
	メカトロニクス基礎 I	3	3					図学を含む
	メカトロニクス基礎 II	3			3			
	メカトロニクス基礎 III	3				3		
	メカトロニクスシステム設計	1					1	
	システム制御工学 I	2					2	
	技術科学表現演習 I	1				1		
	技術科学表現演習 II	1					1	
	創造機械電子基礎実験実習 I	3	3					
	創造機械電子基礎実験実習 II	3			3			
	創造機械電子基礎実験実習 III	2				2		
選択科目	機械工学実験 I	5					5	
	機械電子工学実験 II	3					3	
	卒業研究	6					6	
	小計	60	6	8	16	19	11	
	機械設計工学	2					2	
	材料力学基礎 II	2					2	
	機械材料学 II	1					1	
	熱工学 II	1					1	
	流体工学 II	1					1	
	半導体工学基礎	2					2	
	情報処理 II	2					2	
	情報処理 III	2					2	
	システム制御工学 II	2					2	
	機械力学	2					2	
	ロボット工学	2					2	
	機械計測	1					1	
	統計解析	2					2	
	工業技術英語	2					2	※
	情報ネットワーク	2					2	※
	接合工学	2					2	※
	レーザ工学	2					2	※
	電磁気学	2					2	※
	電子計測	2					2	※
	センサ工学	2					2	※
	計画論	2					2	※
	校外実習	1					1	
	特別講義 I	1					1	
	特別講義 II	1					1	
	特別講義 III	1					1	
	プレ研究 I	1	1					
	プレ研究 II	1		1				
	プレ研究 III	1			1			
	ソフトウェア特別実習 I	4			4			
	ソフトウェア特別実習 II	4				4		
	ソフトウェア特別実習 III	4					4	
	技術科学フロンティア概論	1					1	集中講義
	小計	58	1	1	5	10(5)	36(5)	
開設単位合計		118	7	9	21	29(5)	47(5)	

備考欄に※印のある科目的単位は、高等専門学校設置基準第17条第4項により認定される。1単位当たり45時間の学修により単位認定を行う。

計欄の（ ）数字は、いずれかの学年で修得できる単位（外数）

附則別表2-4 創造基礎工学系 専門科目

(平成30年度以前入学者)

## 建設環境工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	物理学基礎Ⅰ	2			2			
	建設応用数学Ⅰ	2				2		
	工学基礎	2	2					
	図学基礎	1	1					
	基礎力学Ⅰ	2		2				
	基礎力学Ⅱ	2			2			
	構造力学Ⅰ	3			3			
	建設材料学	2			2			
	建設構造設計学	3				3		
	防災工学基礎	2				2		
	地域防災学	1					1	
	環境原論	1		1				
	環境工学Ⅰ	2			2			
	地域環境学	1					1	
	基礎情報処理	2		2				
	応用情報処理	2			2			
	測量学Ⅰ	1	1					
	測量学Ⅱ	1		1				
	計画学基礎	2				2		
	地域整備学	1					1	
	建設環境工学演習Ⅰ	1			1			
	建設環境工学演習Ⅱ	1				1		
	建設環境工学演習Ⅲ	1					1	
選択科目	創成工学	2				2		
	建設創造基礎実験実習Ⅰ	2	2					
	建設創造基礎実験実習Ⅱ	2		2				
	建設環境工学実験実習Ⅰ	2			2			
	建設環境工学実験実習Ⅱ	2				2		
	建設環境工学実験実習Ⅲ	2					2	
	建設環境工学設計製図Ⅰ	2				2		
	建設環境工学設計製図Ⅱ	2					2	
	卒業研究	6					6	
	小計	60	6	8	16	16	14	
	物理学基礎Ⅱ	1					1	
	建設応用数学Ⅱ	2					2	
	電気工学概論	1					1	
	構造力学Ⅱ	2				2		
	土の力学	2				2		
	水理学	2				2		
	建設工法学	2				2		
	河川水文学	1					1	
	海岸工学	1					1	
	環境工学Ⅱ	2				2		
	環境アセスメント	2					2	
	応用データ処理学	2					2	
	測量学Ⅲ	2					2	
	構造工学	2					2	※
	地盤工学	2					2	※
	情報処理工学	2					2	※
	建築構造学	2					2	※
	環境工学特論	2					2	※
	校外実習	1					1	
	特別講義Ⅰ	1				1		※
	特別講義Ⅱ	1					1	
	特別講義Ⅲ	1					1	
	プレ研究Ⅰ	1	1					
	プレ研究Ⅱ	1		1				
	プレ研究Ⅲ	1			1			
	ソフトウェア特別実習Ⅰ	4			4			
	ソフトウェア特別実習Ⅱ	4				4		
	ソフトウェア特別実習Ⅲ	4					4	
	技術科学フロンティア概論	1				1		集中講義
	小計	52	1	1	5	16(3)	26(3)	
開設単位合計			112	7	9	21	32(3)	40(3)

備考欄に※印のある科目の単位は、高等専門学校設置基準第17条第4項により認定される。1単位当たり45時間の学修により単位認定を行う。

計欄の（ ）数字は、いずれかの学年で修得できる単位（外数）

附則別表3-2 電子情報通信工学系 一般科目

(平成26~30年度入学者)

## 各学科共通

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
国語	国語 I	3	3					
	国語 II	2		2				
	国語 III	2			2			留学生対象外
	日本語	2			2			留学生対象
社会	地理	2	2					
	歴史 I	2	2					
	歴史 II	2		2				
	公民 I	2		2				
	公民 II	2			2			留学生対象外
必修	基礎数学 I	3	3					
	基礎数学 II	3	3					
	基礎数学 III	2		2				
	微積分学 I	4		4				
	微積分学 II	3			3			
修科	数学解析	3			3			
	数理演習	1		1				
	物理 I	2	2					
	物理 II	3		3				
	化学 I	3	3					
	化学 II	2		2				
目	保健・体育 I	3	3					
	保健・体育 II	2		2				
	保健・体育 III	2			2			
	保健・体育 IV	2				2		
	英語 I A	4	4					
外国語	英語 I B	2	2					
	英語 II A	3		3				
	英語 II B	2		2				
	英語 III A	2			2			
	英語 III B	2			2			
	語学演習	2			2			
	芸術 I	1	1					音楽・美術・書道から選択
選択	芸術 II	1		1				音楽・美術・書道から選択
	キャリア概論	1			1			1~3年で履修
科目	小計	75	28	26	19	2	0	
	小計(留学生)	73	28	26	17	2	0	
	文学特論 II	2				2		※
	自然特論	1					1	※
	数学概論 I	1				1		※
	数学概論 II	1				1		※
	数学概論 III	1					1	※
	英語特論 I	2				2		※
	英語特論 II	2					2	※
	中国語 I	2				2		※
選択科目	中国語 II	2					2	※
	社会特論	2				2		※
	グローバル・スタディーズ	2					2	※
	保健・体育 V	1					1	
	海外英語演習	1				1		
	教育支援活動	1			1			
	小計	21	(1)	(1)	(2)	10(2)	9(2)	
	開設単位合計	96	28(1)	26(1)	19(2)	12(2)	9(2)	
開設単位合計(留学生)		94	28(1)	26(1)	17(2)	12(2)	9(2)	

※印は、学則第13条第4項により定める、45時間の学修をもって1単位とする科目である。  
計欄の( )数字は、いずれかの学年で修得できる単位(外数)

附則別表4-5 電子情報通信工学系 専門科目

(平成26~29年度入学者)

## 電子システム工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修	応用数学	2				2		
	確率統計	2				2		
	応用物理 I	2			2			
	応用物理 II	2				2		
	基礎電気工学	2	2					
	電気回路 I	2		2				
	電気回路 II	2			2			留学生対象外
	基礎電気回路	4			4			留学生対象
	電気磁気学 I	2			2			
	電気磁気学 II	2				2		
科目	電子工学	2			2			
	電子回路 I	2			2			
	半導体工学	2				2		
	デジタル回路 I	2		2				
	デジタル回路 II	2			2			
	情報処理 I	2		2				
	電子システムセミナー	4				4		
	創造実験・実習	4	4					
	基礎工学実験・実習	2		2				
	基礎工学実験	4			4			
選択科目	工学実験 I	4				4		
	工学実験 II	4				4		
	卒業研究	12					12	
	小計	64	6	8	16	18	16	
	小計(留学生)	66	6	8	18	18	16	
	回路理論	2				2		
	電子回路 II	2				2		
	半導体デバイス工学	2					2	
	電子計測	2					2	
	電子物性工学	2					2	
選択科目	オプトエレクトロニクス	2					2	
	電子材料工学	2					2	
	制御工学 I	2				2		
	制御工学 II	2					2	
	ロボット工学	2					2	
	センサ工学	2					2	
	電子システム特講	2				2		
	情報システム I	2					2	
	電気通信システム A	2					2	
	情報処理 II	2					2	
選択科目	データ通信	2					2	
	画像工学	2					2	
	システム工学	2					2	
	校外実習	1					1	
	特別講義 I	1				1		集中講義
	特別講義 II	1					1	集中講義
	プロジェクト研究 I	1	1					
	プロジェクト研究 II	1		1				
	プロジェクト研究 III	1			1			
	研究基礎 I	1	1					
選択科目	研究基礎 II	1		1				
	研究基礎 III	1			1			
	A I	I	1			1		集中講義
	A I	II	1			1		集中講義
	A I	III	1			1		集中講義
	A I	IV	1			1		集中講義
	技術科学フロンティア概論	1					1	集中講義
	小計	50	2(4)	2(4)	2(4)	15(6)	23(6)	
	開設単位合計	114	8(4)	10(4)	18(4)	33(6)	39(6)	
	開設単位合計(留学生)	116	8(4)	10(4)	20(4)	33(6)	39(6)	

卒業時には、一般科目と合計で167単位以上修得できるよう選択科目を履修すること。

計欄の( )数字は、いずれかの学年で修得できる単位(外数)

附則別表4-6 電子情報通信工学系 専門科目

(平成27~29年度入学者)

## 情報工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学	2					2	
	確率統計	2					2	
	応用物理I	2			2			
	応用物理II	2				2		
	基礎電気工学	2	2					
	電気回路I	2		2				
	電子回路I	2			2			
	デジタル回路I	2		2				
	デジタル回路II	2			2			
	基礎情報工学	2			2			
	計算機アーキテクチャ	2			2			
	情報処理I	2		2				
	ソフトウェア設計論	4			4			
	情報工学セミナー	6				6		
選択科目	情報工学演習	2			2			留学生対象
	創造実験・実習	4	4					
	基礎工学実験・実習	2		2				
	基礎工学実験	2			2			
	工学実験I	4				4		
	工学実験II	3					3	
	卒業研究	12					12	
	小計	61	6	8	16	16	15	
	小計(留学生)	63	6	8	18	16	15	
	情報数学	2					2	
	数值解析	2				2		
	通信理論	2				2		
	電気磁気学	2				2		
	半導体工学	2				2		
選択科目	システム工学	2				2		
	オートマトン理論	2				2		
	情報構造論	2			2			
	プログラミング言語	2				2		
	システムプログラミング	2			2			
	システムソフトウェア	2				2		
	コンパイラ	2				2		
	情報システムI	2			2			
	情報システムII	2				2		
	人工知能基礎	2				2		
	自然言語処理	2				2		
	画像工学	2				2		
	データベース	2				2		
	コンピュータネットワークI	2				2		
	コンピュータネットワークII	2				2		
選択科目	情報セキュリティ	2				2		
	情報特論I	1				1		
	情報特論II	1				1		
	校外実習	1				1		
	特別講義I	1				1		集中講義
	特別講義II	1					1	集中講義
	プレ研究I	1	1					
	プレ研究II	1		1				
	プレ研究III	1			1			
	研究基礎I	1	1					
	研究基礎II	1		1				
	研究基礎III	1			1			
	A-I	1			1			集中講義
	A-II	1			1			集中講義
	A-III	1			1			集中講義
	A-IV	1			1			集中講義
開設単位合計	技術科学フロンティア概論	1				1		集中講義
	小計	58	2(4)	2(4)	2(4)	19(6)	27(6)	
	開設単位合計	119	8(4)	10(4)	18(4)	35(6)	42(6)	

卒業時には、一般科目と合計で167単位以上修得できるよう選択科目を履修すること。  
計欄の( )数字は、いずれかの学年で修得できる単位(外数)

附則別表4-7 電子情報通信工学系 専門科目

(平成26~30年度入学者)

## 通信ネットワーク工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科	応用数学	2				2		
	確率統計	2				2		
	応用物理 I	2			2			
	応用物理 II	2				2		
	基礎電気工学	2	2					
	情報処理 I	2		2				
	情報処理 II	2			2			
	デジタル回路 I	2		2				
	電気回路 I	2		2				
	電気回路 II	2			2			留学生対象外
	電気回路 A	2			2			留学生対象
	電気回路 B	2			2			留学生対象
	電気磁気学 I	2			2			
	電気磁気学 II	2				2		
	電子回路 I	2		2				
	電子回路 II	2				2		
	電気電子計測 I	2			2			
	電子工学	2			2			
科目	通信工学セミナー	4				4		
	創造実験・実習	4	4					
	基礎工学実験・実習	2		2				
	基礎工学実験	2			2			
	通信工学実験 I	3				3		
	通信工学実験 II	4					4	
選択科目	卒業研究	12					12	
	小計	63	6	8	16	17	16	
	小計(留学生)	65	6	8	18	17	16	
	情報処理 III	2				2		
	電気電子計測 II	2				2		
	無線通信工学 I	2				2		
	無線通信工学 II	2				2		
	電波伝送学 I	2				2		
	電波伝送学 II	2				2		
	電気通信システム A	2				2		
	電気通信システム B	2				2		
	通信法 I	1				1		
	通信法 II	1					1	
選択科目	コンピュータネットワーク I	2				2		
	コンピュータネットワーク II	2				2		
	情報理論	2				2		
	無線工学演習	2				2		
	データ通信	2				2		
	半導体工学	2				2		
	オプトエレクトロニクス	2				2		
	情報数学	2				2		
	情報セキュリティ	2				2		
	ネットワークプログラミング	2				2		
	校外実習	1				1		
	特別講義 I	1				1		集中講義
選択科目	特別講義 II	1					1	集中講義
	プロジェクト研究 I	1	1					
	プロジェクト研究 II	1		1				
	プロジェクト研究 III	1			1			
	研究基礎 I	1	1					
	研究基礎 II	1		1				
	研究基礎 III	1			1			
	A I	I	1			1		集中講義
	A I	II	1			1		集中講義
	A I	III	1			1		集中講義
	A I	IV	1			1		集中講義
	技術科学フロンティア概論	1				1		集中講義
	小計	52	2(4)	2(4)	2(4)	16(6)	24(6)	
開設単位合計		115	8(4)	10(4)	18(4)	33(6)	40(6)	
開設単位合計(留学生)		117	8(4)	10(4)	20(4)	33(6)	40(6)	

卒業時には、一般科目と合計で167単位以上修得できるよう選択科目を履修すること。  
計欄の( )数字は、いずれかの学年で修得できる単位(外数)

附則別表4-8 電子情報通信工学系 専門科目

(平成30年度入学者)

## 電子システム工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科	応用数学	2				2		
	確率統計	2				2		
	応用物理I	2			2			
	応用物理II	2				2		
	基礎電気工学	2	2					
	電気回路I	2		2				
	電気回路II	2			2			留学生対象外
	基礎電気回路	4			4			留学生対象
	電気磁気学I	2			2			
	電気磁気学II	2				2		
	電子工学	2			2			
	電子回路I	2			2			
	電子回路II	2				2		
	半導体工学	2				2		
科目	半導体デバイス工学	2					2	
	デイジタル回路I	2		2				
	デイジタル回路II	2			2			
	電子計測	2				2		
	制御工学I	2				2		
	情報処理I	2		2				
	電子システムセミナー	4				4		
	創造実験・実習	4	4					
	基礎工学実験・実習	2		2				
	基礎工学実験	4			4			
	工学実験I	4				4		
	工学実験II	4				4		
	卒業研究	12					12	
	小計	72	6	8	16	22	20	
	小計(留学生)	74	6	8	18	22	20	
選択科目	回路理論	2				2		
	電子物性工学	2				2		
	オプトエレクトロニクス	2				2		
	電子材料工学	2				2		
	制御工学II	2				2		
	ロボット工学	2				2		
	センサ工学	2				2		
	電子システム特講	2				2		
	情報システムI	2				2		
	電気通信システムA	2				2		
	情報処理II	2				2		
	データ通信	2					2	
	画像工学	2					2	
	システム工学	2					2	
科目	校外実習	1					1	
	特別講義I	1				1		集中講義
	特別講義II	1				1		集中講義
	プロジェクト研究I	1	1	1				
	プロジェクト研究II	1		1				
	プロジェクト研究III	1			1			
	研究基礎I	1	1	1				
	研究基礎II	1		1				
	研究基礎III	1			1			
	A-I	1			1			集中講義
	A-II	1			1			集中講義
	A-III	1			1			集中講義
	A-IV	1			1			集中講義
	技術科学フロンティア概論	1				1		集中講義
開設単位合計	小計	42	2(4)	2(4)	2(4)	11(6)	19(6)	
	(留学生)	114	8(4)	10(4)	18(4)	33(6)	39(6)	
開設単位合計(留学生)		116	8(4)	10(4)	20(4)	33(6)	39(6)	

卒業時には、一般科目と合計で167単位以上修得できるよう選択科目を履修すること。  
計欄の（ ）数字は、いずれかの学年で修得できる単位（外数）

附則別表4-9 電子情報通信工学系 専門科目

(平成30年度入学者)

## 情報工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科	応用数学	2					2	
	確率統計	2					2	
	応用物理I	2			2			
	応用物理II	2				2		
	基礎電気工学	2	2					
	電気回路I	2		2				
	電子回路I	2			2			
	デジタル回路I	2		2				
	デジタル回路II	2			2			
	基礎情報工学	2			2			
	計算機アーキテクチャ	2			2			
	情報処理I	2		2				
	ソフトウェア設計論	4			4			
	通信原理論	2				2		
科目	情報構造論	2				2		
	コンバイラ	2					2	
	情報工学セミナー	6				6		
	情報工学演習	2			2			留学生対象
	創造実験・実習	4	4					
	基礎工学実験・実習	2		2				
	基礎工学実験	2			2			
	工学実験I	4				4		
	工学実験II	3					3	
	卒業研究	12					12	
小計		67	6	8	16	20	17	
小計(留学生)		69	6	8	18	20	17	
選択科目	情報数学	2					2	
	数値解析	2				2		
	電気磁気学	2				2		
	半導体工学	2					2	
	システム工学	2					2	
	オートマトン理論	2					2	
	プログラミング言語	2					2	
	システムプログラミング	2				2		
	システムソフトウェア	2					2	
	情報システムI	2				2		
	情報システムII	2					2	
	人工知能基礎	2				2		
	自然言語処理	2					2	
	画像工学	2					2	
	データベース	2					2	
	コンピュータネットワークI	2				2		
	コンピュータネットワークII	2					2	
	情報セキュリティ	2					2	
科目	情報報特論I	1				1		
	情報報特論II	1				1		
	校外実習	1					1	
	特別講義I	1				1		集中講義
	特別講義II	1				1		集中講義
	プレ研究I	1	1					
	プレ研究II	1		1				
	プレ研究III	1			1			
	研究基礎I	1	1					
	研究基礎II	1		1				
	研究基礎III	1			1			
	A-I	I	1			1		集中講義
	A-I	II	1			1		集中講義
	A-I	III	1			1		集中講義
	A-I	IV	1			1		集中講義
	技術科学フロンティア概論	1				1		集中講義
	小計	52	2(4)	2(4)	2(4)	15(6)	25(6)	
	開設単位合計	119	8(4)	10(4)	18(4)	35(6)	42(6)	
	開設単位合計(留学生)	121	8(4)	10(4)	20(4)	35(6)	42(6)	

卒業時には、一般科目と合計で167単位以上修得できるよう選択科目を履修すること。

計欄の( )数字は、いずれかの学年で修得できる単位(外数)